



2011-12



RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」会長/Kalyan Banerjee(カナダ)  
2620地区のテーマ「今こそロータリーの真価が問われる時」ガバナー/積 惟貞(沼津)  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「語ろう未来、踏み出そう一歩」会長/坂井光蔵

# 週報

第403回例会 7月26日(火)AM 7:30~8:30 オークラクトシティホテル浜松4F平安の間

■司会:高木 一浩 ■点鐘:坂井 光蔵 ■ロータリーソング:希望のエネルギー  
■ビジター:奥田康一様(浜松RC)、田畑隆久様(浜松RC)、木村嘉代子(浜松中RC)

## 会長挨拶

先週のファイヤーサイドミーティングにおいては、沢山のご意見を有り難うございました。今後のクラブ運営に役立てたいと思います。出勤途中、ラジオを聞いたら福島で汚染された藁を食べた牛の肉を政府が買い取るにあたり、全頭検査は難しい旨の話をしていました。何年か前のBSE問題の時、アメリカに対し全頭検査を要求していたのに、自分達がやる羽目になった時には無理だと言っている。日本政府は、大変矛盾した事を言っていると思う。又、買い取る費用も東電に支払わせると言っているが、東電の責任は勿論ですが経済産業省にも大きな問題がある筈です。東電ばかりを悪者にして自分達の責任逃れをしているのでは勘繰りたくなります。かつての太平洋戦争においても、戦争の責任を追及する事なく軍隊が悪い、軍隊を持つ事が悪いと言われました。軍隊は手段にすぎず、それを動かしていたのは優秀な官僚でした。政治家や官僚の利権、無責任、責任逃れを国民が監視する必要があると思います。

## 幹事報告

- ①2010-2011年度・地区ガバナー月信をメールボックスにて配布されていますので、ご確認下さい
- ②本日、例会終了後8:40より3F・メイフェアの間で第1回理事会が開催されます。出席義務者の方は、宜しくお願いします。



## 委員会報告

鈴木和浩/ロータリー情報部長:

本日、メールボックスに配布されましたガバナー月信に、地区ロータリー財団奨学金小委員会委員長の原田道子さんの記事が掲載されています。

又、地区青少年交換小委員会委員長の八田峰夫さんの記事も掲載されています。是非、ご一読下さい。

有川京司郎/会員増強維持委員長:

現在、13名の推薦が挙げられています。既にメールで回覧しているので、8月30日までに情報を持っている方があれば、連絡をしてください。

末広さくら/広報部会委員長:

先週は、ファイヤーサイドミーティングが実施され、今後のクラブ運営について討議して頂きました。

安間利広/クラブ管理運営委員長:

第406回例会には、瀧川鯉橋(たきがわ りきょう)氏を招いて、落語会を開催します。100名まで会場には席が用意されますので、社員やご家族もお誘いください。



## スマイル報告

坂井光蔵:先週の土曜日、浜松信用金庫・植松支店のゴルフコンペが富士宮の朝霧ジャンボリーでありました。天候も良く、富士山が真近で見れました。成績は43&40の83で優勝でした。今期、3勝目です!



今月の誕生日: 西村伸一さん  
うれしい事に初孫が誕生致しました。

### Member☆なう

福地三則 さん  
株式会社CAIメディア共同開発

Q1、今、一押しで取り組んでいる事?

Ans. 仕事のことになりますが、新しいiPhoneアプリを作る事です。今年新作を余り出していないので、まずい。

Q2、座右の銘 ?

Ans. なんとかなるさ。



出席報告

80名中58名74.36%  
前々回修正出席率78.21%



2011-12



RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」会長/Kalyan Banerjee(カナダ)  
2620地区のテーマ「今こそロータリーの真価が問われる時」ガバナー/積 惟貞(沼津)  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「語ろう未来、踏み出そう一歩」会長/坂井光蔵

## 議事卓話

第403回例会  
2011年7月26日  
幹事

# ファイヤーサイドミーティングの発表

7月19日～7月22日に浜松グランドホテル「いなば」で行われた「ファイヤーサイドミーティング」でご討議を頂きました内容をグループ毎に発表していただきました。



19日火曜日  
クラブ管理運営委員会  
犬丸英雄さん



20日水曜日  
クラブ広報委員会  
末広さくらさん



20日水曜日  
奉仕プロジェクト委員会  
加藤恵司さん



21日木曜日  
奉仕プロジェクト委員会



22日金曜日  
会員増強維持委員会  
諸星圭吾さん



22日金曜日  
ロータリー財団委員会  
10周年記念実行委員会合同  
仲秋篤志さん

### ファイヤーサイドミーティングでは、各委員会で活発な意見が発表されました。

100名会員増強を控え、パワー浜松RCに入会して良かったといえるクラブにしたい。それには同期入会者同士の結束を図る事と、紹介者が推薦した会員をサポートしていく事が大切です。  
委員会を通じて共通テーマに取り組む事で親近感が強まり、自己も成長できるのではないかと。100人を入会させることも大事だが、むしろ1人の退会者を出さないクラブ作りが大切である。数は力なので、ビッグクラブに成長して地区のリーダーRCになっていく。然しながらビッグクラブになると色々な面で問題が出てくるのではないかと？それも考えながら増強する必要がある。継続的に事業を実施することでパワー浜松RCをほアピールしていき、会員を募っていく。それには旗を立てることが必要です。旗が無いと外部から見て何をしているのかわからない。先輩会員は自己の成長を後輩に見せ、そして参考になる話を聞かせてほしい。リーダーは会員をサポートしてほしい。それが組織ではないか？

(最後に会長より)100人増強は決して数ありきではない。組織の危機感より出発している。1人が1人を募集する事により、個人個人がRCとは何かを考える様になり、そしてそれが将来に向けての種まきになればよいと考える。

それぞれメンバーが、クラブ運営についてじっくり話し合えるいい機会となりました。

来年4月には10周年記念の大きなイベントが行われます。新しく多くのメンバーが入会してくれることでしょう。我々先輩メンバーがロータリーとは？ロータリー活動とは何かをしっかりと学び、メンバー全員で会員増強に向けてがんばりましょう！！

パワーはパワーらしく・・・



〒430-7733  
静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラアクティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800  
Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/

パワー浜松ロータリークラブ